

【宇治拾遺物語】

【】（今は昔、藤六といふ歌よみありけり）
次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。

今は昔、藤六といふ歌よみありけり。あやしき者の家に入りて、人もなかりける折を見つけて、入りにけり。鍋なべに煮にけるものをすくひけるほどに、家あるじの女、水を汲くみて、大路おほじの方より来てみれば、かくすくひ食へば、いかにかく人もなき所に入りて、かくはするものをば まるぞ。あなうたてや、藤六にこそいましけれ。さらば歌詠うたみ給たまへと言ひければ、

昔より阿弥陀あみだ仏ぼつの誓ちかひにて煮ゆるものをばすくふとぞ知る
とこそ詠うたみたりけれ。（宇治拾遺物語）

問一 「人もなかりける」を口語訳しなさい。

問二 「まるぞ」の意味として最も適当なものを次の中から選べ。

ア 弱りましたね イ 見つけましたね

ウ おがむのですか エ 食べるのですか

（長崎県）

「解答」

問一 人もいなかった

問二 エ